

【様式4】令和5年度 長崎市市民活動センターにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	有限会社 ステージサービス	所管課名	市民協働推進室
--------	---------------	------	---------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年6月	設立間もない市民活動団体から、団体運営等について長年の活動実績のあるセンターの登録団体からアドバイスを受けたいとの要望があった。	長年、市民活動の運営を継続している団体に協力を求め、団体同士が経験やノウハウを共有し学び合う場を設けた。
令和5年10月	市民活動団体の活動に活用するためZoomの使い方を教えて欲しいとの要望があった。	オンライン会議に不慣れな市民活動団体に向けてZoomの使い方講座を実施した。
令和5年12月	様々な市民活動団体や行政等の関係者がつながって協働で実施する交流イベントを開催したいとの要望があった。	子ども食堂や障害者支援施設等のコラボレーションが実現する等、様々な関係者同士がつながり相乗効果のあるクリスマス交流会を開催した。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
随時	毎月の事業報告書をもとに、指定管理者から施設の管理状況や問題点などのヒアリングを実施。	特になし

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
随時	施設の管理や利用に係る協議など必要事項が発生した際に、その都度実施している。	特になし

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和5年8月～令和6年1月	若い世代が市民活動に触れる機会を創出するため、フェアトレード交流会や若者向け交流会を開催した。	活動のきっかけを探している若い世代が市民活動に触れる機会であり、新たなまちづくりの担い手の育成につながる取組みとして評価できる。
令和5年10月～令和6年2月	様々な市民活動団体同士が交流し、また施設を知ってもらう機会を創出するため、ランタナフェスティバルやクリスマス交流会、センター周辺の古写真展とまち歩きイベントを開催した。	様々な団体同士の交流に加え、誰もが市民活動に興味を持ち施設を知るきっかけにもなっており、利用者数の増加にもつながる取り組みとして評価できる。
令和5年12月	比較的財政基盤が弱い団体向けにクラウドファンディング体験報告会を開催した。	資金不足を課題とする市民活動団体が多い中、クラウドファンディングへの学びは関心が高く、時代のニーズに合った取組みとして評価できる。

○施設利用者の状況

											単位	人	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	584	539	625	568	402	410	616	568	475	470	636	710	6,603
令和5年度②	586	548	506	605	630	640	888	561	599	461	812	539	7,375
②-①	2	9	▲ 119	37	228	230	272	▲ 7	124	▲ 9	176	▲ 171	772

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	施設の運営及び維持管理業務は事業計画に沿って適切に実施されている。 令和5年度は、市民活動団体だけでなく地域住民、若い世代及び子育て世代等を対象に、開設15周年イベントをはじめとしたセンターのさらなる周知や今後の施設利用につながる取り組みがなされた結果、来館者の増加につながった。 助成金の申請サポートや組織運営に関する相談対応のほか、ZOOMを活用した会議のサポートやSNS等を活用した情報発信、さらにはクラウドファンディングを活用した事例紹介等、工夫を凝らし時代のニーズに合った事業展開が行われている。 引き続き、センターの認知度を高めるとともに、団体間の交流や各活動の活性化に寄与する取り組みに期待したい。
-----------------------------------	---